

## 学習の指針（シラバス）

教科名	音楽	実施学年	1年	週時間	1. 3時間
-----	----	------	----	-----	--------

### 1. 学習の目標

学習の目標	<p>(1) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにしようとする。</p> <p>(2) 音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、基礎的な表現の技能を身につけ、創造的に表現することができる。</p> <p>(3) 多様な音楽に興味・関心をもち、幅広く鑑賞することができる。</p>
使用教科書 副教材等	<p>「中学生の音楽1」「中学生の器楽」(教科書)</p> <p>音楽ファイル、アルトリコーダー、「OUR SONG(7訂版)」</p>

### 2. 学習計画及び評価方法等<6月1日現在>

	月	学習内容	学習のねらい	備考	評価
1 学期	6	○リズムに親しもう 読譜練習 リズム創作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太鼓などの楽器を取り入れ、遊びの要素を含みながらリズムと楽譜に対する意識を育てる。</li> <li>・簡単なリズムパターンを用いて創作を行う。</li> </ul>		読譜テスト 創作作品 創作シート
	7	○曲の構成・まとまりを感じ取ろう 「四季」より「春」  ○明るい声で歌おう 「校歌」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソネットという散文詩にそって作曲されている曲のイメージを味わう。</li> <li>・楽曲の形式について学び、その良さを味わう。</li> <li>・仲間と歌う喜びを分かち合い、音楽学習への意欲・態度を育てる。</li> <li>・楽譜の中にある基本的な音符や記号を知り、表現に生かす。</li> </ul>	CD DVD	鑑賞シート  実技テスト 演奏カード
2 学期	9	○詩の内容と曲想の変化を感じ取ろう 「魔王」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作曲者の思いがどのように音楽に反映されているかを感じ取る。</li> <li>・音楽的な根拠を持って楽曲の良さを語り合う。</li> </ul>	CD DVD	鑑賞シート
	10 11	○音階を使ってメロディーを作ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な音階の特徴を感じ取り、どのように作品に活かされているのかを知る。</li> <li>・音階の特徴を用いて、工夫してメロディーを創作し、それぞれの良さを味わう。</li> </ul>		創作シート 創作作品
	12	○合唱の喜び 全校合唱曲 学年合唱曲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレスや発声を意識しながら、豊かなハーモニーを創る。</li> </ul>		実技テスト 演奏カード

3 学 期	1	○詩と曲想の関わりを感じ取り、フレーズの特徴を生かした表現を工夫しよう	・歌詞の意味を感じ取りながら、気持ちを込めて歌う。 ・歌詞とメロディーとの関係を意識して歌う。	CD	実技テスト 演奏カード
	2	「赤とんぼ」	・日本の民謡を鑑賞し、普段歌っている合唱曲との違いを味わう。	CD	鑑賞シート
	3	○日本の民謡に親しもう ○更なる合唱の追求 「国歌」「校歌」 全校合唱曲 学年合唱曲 1, 2年合同合唱曲	・仲間と歌う喜びを分かち合い、合唱表現を一層深める。 ・卒業生への感謝と尊敬の思いを込めて、1年間のまとめとして歌う。	DVD	

### 3. 評価について

#### (1) 評価の観点及び内容・評価材料

	評価の観点及び内容	評価材料
音楽への関心・意欲・態度	・音楽に親しみ、音楽を進んで表現や、鑑賞をしている。 ・意欲的に演奏に取り組むとともに視聴における集中力の維持、アンサンブルにおける友人との協調性などの確に行動できている。	演奏カード 鑑賞シート ☆授業中の発表 ☆振り返りプリント
音楽表現の創意工夫	・音や音楽の良さや美しさを感じ取り、それらを音楽活動の中で意図を持って工夫をしている。	演奏カード 創作シート
表現の技能	・音楽を表現するための基礎的な技能を身につけている。 ・合唱においてパートの役割を認識し、全体の響きを聴きながらバランスをコントロールできる技能を身につけている。	実技試験 写譜課題 読譜課題 創作した作品
言語や文化についての知識・理解	・音楽の良さや美しさについて音楽的要素を用いて伝えられる。 また楽曲構成などについて文章やことばで表現できる。 ・音楽の歴史的・文化的背景とともに様々な音楽の固有の勝ちを理解し、主体的に音楽を聴き取っている。	鑑賞シート 批評文 ☆授業中の発表

☆印の項目は、授業を欠席した場合評価に含めることができない場合があります。

#### (2) 観点別評価からの評定の算出の仕方

A=3点、B=2点、C=1点として4つの観点別評価を合計し、下の表に照らして評価を算出します。

評定	観点別評価の合計
5	12点
4	10～11点
3	7～9点
2	5～6点
1	4点